

# 生石地区地域福祉活動計画

理念	基本計画	実施計画(事業名)	年次計画					5年計画
			21	22	23	24	25	
つないだ手 温もり伝わる生石の輪	地区社協の 基盤整備	理事会・総会の開催	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	理事が毎年変る現在の選任方法を検討する
		評議委員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	伝達の会でなくて、情報交換会へ脱皮する
		役員会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	出席者の範囲を拡大する
		地区社協拠点整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	現在は支所を借用しているが、休日閉鎖が不便なので便利な拠点を探す
		専門部の充実	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	事業別実施担当制度の充実
		地区社協の組織改革	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	民協と社協の分離を検討する
		各種規約類の整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的な見直しに変更する
		役員の研修	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	全員参加を目指せるような、魅力的な企画に努力する
		協力会員の研修	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力会員は減少傾向にあるがその処遇を考える
	福祉教育と ボランティア	福祉だよりの発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	社協自体をPRする欄など内容の充実を図る
		各種団体へのPR	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	各種団体の会合などに参加して社協の活動ニーズを探る
		小学校での福祉教育(障害体験学習など)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	小学校と協働(参加して激励、費用の一部助成)
		小学生と高齢者のふれあい	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	手紙、年賀状、お花のプレゼント、施設訪問等の費用の一部助成
		中学校の部活奨励	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	内容の充実
		障害者福祉施設の支援	実行	⇒	⇒	⇒	⇒	施設の行事に参加して支援を行う
		老人福祉施設の行事に協力	実行	⇒	⇒	⇒	⇒	ボランティアとして参加支援
		学童の登下校時見守り活動	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	健全育成会の要請に応じて実施しているが、社協主体を考える
		ボランティアグループの育成	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	ボランティアグループの育成
		保護家庭の児童に入学祝い金贈呈	廃止	⇒	⇒	⇒	⇒	保護家庭の情報の入手が困難
		評議委員のスキルアップ	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	傾聴の技術習得など
	在宅福祉・ いきがづくり 介護予防サー ビス	ふれあいいいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	サロンの知名度を上げ誰でも参加できる事をPR
		地域交流サロン事業助成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	年齢制限の無い誰でも参加できる場所づくり
		独居高齢者見守り活動(みまもり員と協働)	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	みまもり員の待遇問題あり、民協と協働で待遇改善
		お困りごと支援(買い物、除草、話相手等)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	この制度があることを周知させる方法を考える
		福祉健康講座の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	各種団体が実施しており、魅力不足を解消していく
		独居高齢者慰安会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	元気な方には喜ばれている、内容充実
		高齢者への年賀状	実行	⇒	⇒	⇒	⇒	民生委員会と協働を考える
		敬老祝い品の贈呈(90歳以上)	実行	⇒	⇒	⇒	⇒	タイミング、内容の充実
		高齢者家庭のみまもり	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	高齢者家庭のみまもり
		ネットでのサービス	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地区社協のホームページ作成
福祉支援 ネットワーク の構築	独居高齢者へのお歳暮(公民館との協働)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	品物は生活必需品を心がけて	
	敬老会への支援(公民館との協働)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	敬老会が公民館単位で実施されるので、公民館と協働で充実して行く	
	包括支援センターとの連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	二ヶ月に一回評議委員会で情報交換会を実施	
	高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	会運営費の一部を助成している	
	自主防災組織との連携	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	積極的に自主防災組織に参加している。	
	共同募金活動(共同募金会と協働)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	町内会、自治会、民生委員の協力で実施、貴重な財源である	
	福祉資金の貸付(調査)	実行	⇒	⇒	⇒	⇒	依頼者の調査	
	障害者団体との連携強化	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	情報入手と援助の可能性を検討する	
	老人福祉施設との交流	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	情報入手と援助の可能性を検討する	
公民館との連携強化	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	公民館活動との連携を模索する		